

宣言

何もかもが混迷を深め、未来へのヴィジョンが失われてしまったかに見える現代。坂本龍馬の思想と行動に学び、その精神を今日に生かそうとして、高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会は発足した。

準備に約一年、県の内外から参加した会員は六十二名。尾崎正直県知事、坂本家の縁者坂本登氏のご出席のもと、発会式を行い、会員それぞれに協力・交流しながら、学会を運営し発展させていくことを申し合わせた。

引き続き、来会していただいた多数の一般参加者とともに、「夢」と「出会い」をテーマにして、七人の会員による研究発表会を開催した。いずれも新しい知見を盛り込んだ、創意に満ちた発表であり、その後の分科会での熱心な討論と合わせて、学会のスタートにふさわしい充実したものとなった。

龍馬が夢見たもの、それはヒューマニズムに根ざした新しい日本の建設だった。道義が廃れ、理想が失われつつある現代、龍馬の意志と情熱を受け継ぎ、私たちの時代と社会を見つめ直していきたい。

平成二十一年四月十九日

高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会

